

10. 就労継続支援

週	課題（ねらい）	実 習 内 容	段階	指導上配慮すること・必要な価値・知識・技術（その他、参考となるテキスト・教材等）
第1週	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者との関わりを通してコミュニケーション方法や利用者のニーズ把握をする。 ・実習施設における他職種の役割と業務を学ぶ。 ・業務に必要な文書様式や記入方法等について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション（一日の流れ説明、確認や施設の概要説明） ・作業体験実習 ・職員ミーティングへの参加（実習振り返り） ・ケース記録の閲覧 	職場 職場 職種 職種	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と適切なコミュニケーションがとれているか作業を通して利用者の特性理解ができてきているか ・支援者としての業務内容や役割への理解を確認する。 ・関わりだけでは得られない情報を把握し2週目以降の個別支援計画の作成へつなげる。
第2週	<ul style="list-style-type: none"> ・実習中の行動について学ぶ ・関連機関・施設の業務や連携状況を学ぶ ・地域社会への働きかけについて学ぶ ・利用者との援助関係形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・合同スポーツ大会への参加 ・同法人内、就労移行支援事業所地域活動支援センターI型グループホームへの見学、サークル活動への参加 ・広報誌作成業務への参加 ・作業体験実習 	職場 SW SW 職場	<ul style="list-style-type: none"> ・行事を行う目的や意義の理解につながっているか、また普段と違う環境下での利用者の変化をとらえているか ・関連施設および専門職の役割の把握、社会資源の理解と活用の仕方を把握できているか ・広報誌づくりに参加させインタビューや記事づくり、校閲作業を通し啓発活動の意義や方法について理解させる。 ・特定のケースを定め、課題設定を行うことで支援者としての関わりを意識し、意図してもらう。
第3週 第4週	<ul style="list-style-type: none"> ・職場におけるチームアプローチのあり方を学ぶ ・実習先の組織構造を学ぶ ・実習場面におけるインタビュー、アセスメント、プランニングを学ぶ ・家族会を通して利用者や家族の関係性について学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門部会への参加 ・個別支援計画作成 ・作業体験実習 ・定例会への参加（家族会） 	職場 SW 職場 職場	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスの参加から他職種、専門員の視点や支援方法の違い等の理解をさせる。 ・ケースに対するニーズや課題を適切にとらえているか（利用者のニーズや視点に立てているか） ・利用者の家族が抱える問題や関係性を適切にとらえているか
	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者への支援計画の事例発表を通して支援プロセスを学ぶ ・行事毎の地域社会との関わりや社会資源の活用について学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門部会への参加 ・個別支援計画発表 ・作業体験実習 ・定例会への参加 ・行事（調理実習、音楽に親しむ会）への参加 	SW SW 職場 職場 職場	<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表を通し、支援者としての視点の自己覚知と他職種との視点の相違や意見を取り入れ今後の支援者としての役割への理解ができてきているか ・当事者との関わりの中で支援者側の狙いや目標をきちんと持ち得ているか ・地域資源の活用と地域住民へのアプローチ、理解、共働がどのように行われているかの把握がなされているか